

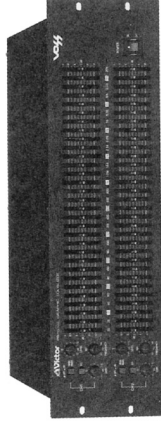
# 取扱説明書

先進の個性

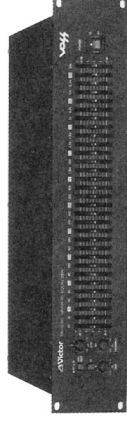


## PS-G312 PS-G311

グラフィックコライザー



PS-G312



PS-G311

お客様ご相談センター  
〒113 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル 電話(03)5684-9311  
〒543 大阪府文京区小橋阿10-16 大阪ビクタービル 電話(06)765-4161  
システム事業部  
〒192 東京都八王子市石川町2969-2 電話 (0426)61-7243(ダイヤルイン)



JVC

日本ビクター株式会社

— お買上げありがとうございます —

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、大切に保存してください。

SS96473-002

## 〈もくじ〉

特長	2
安全上のご注意	6
取扱い上のご注意	6
保証とアフターサービスについて	6
各部の名称と働き/フロントパネル	4～5
各部の名称と働き/リアパネル	6～7
接続のしかた	7
イコライザー特性	8
プロックダイヤグラム	9
仕様	10
付属品	10
外觀寸法図	11

## 〈特長〉

### ●Q一定方式イコライザー

イコライザーの変化カーブがつまみの位置に関係なく常に一定ですので、隣接するイコライザーバンドへの干渉が少なくてきめ細かなイコライジングが簡単にこなせます。

### ●リアアプルーイコライザー

31ポイント固定周波数イコライザー以外に中心周波数が100Hzから10kHzまで変化できるリアアプルーイコライザーが1ポイント内蔵しています。

定在波のカットやハウリングポイントのサーチャーなどに便利です。

## 〈安全上のご注意〉

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらずにかならずプラグを持って抜いてください。
- 電源コードの上に重い物をのせたり、電源コードの絡み足しは火災や感電の原因となりますので、おやめください。
- コードが熱器具に触れたり、近づくとこがないようにしてください。破損が破れたり変形し危険です。
- セット内部に触れることは危険なうえ故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店へお任せください。
- 万一、本機に異常(異常な音・におい・煙など)があったとき、あるいは内部に異物が侵入したり、水が入ったときなどは、ただちに電源スイッチを切り、必ず電源コードを抜いて、販売店にご連絡ください。
- 本機は日本国内専用です。  
必ず商用電源AC100V 50/60Hzでご使用ください。

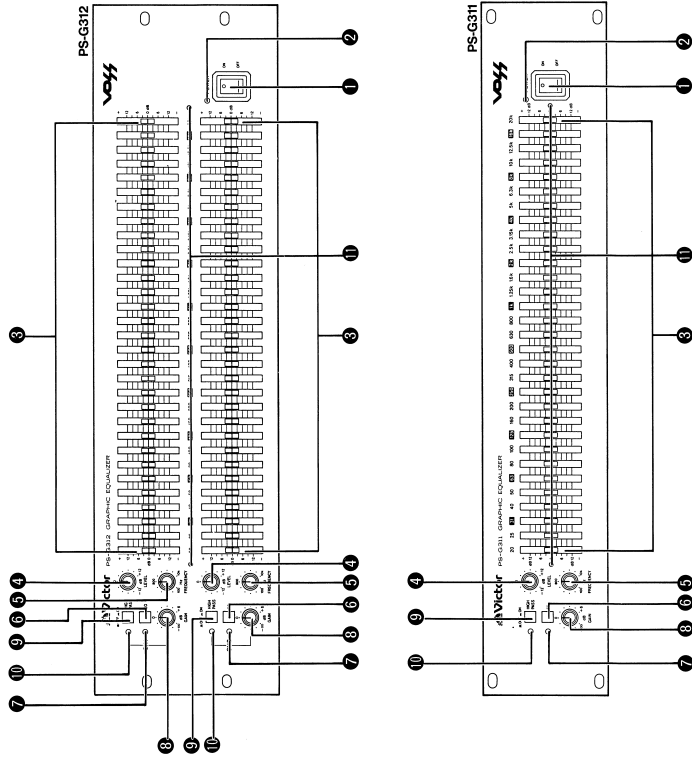
## 〈保証とアフターサービスについて〉

- 修理を依頼されるときは、お手数でももう一度、各部の接続、ツマミの位置についてお調べください。それでも具合が悪いときは、電源をOFFにしたうえで次のことをお知らせください。  
品名、型名、おなまえ、おところ、電話番号  
故障状態をできるだけ詳しく
- この製品には保証書を添付しております。保証書はお買上げの販売店でお渡ししますので、所定事項の記入、および記載内容をご確認のうえ大切に保存してください。
- 保証期間はお買上げの日より1年間です。保証書記載の内容により、お買上げ販売店が修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。
- そのほかアフターサービスについてご不明の点は、お買上げの販売店または別紙(ビクターサービス窓口案内)をご覧のうえ最寄りのサービス窓口にご相談ください。

## 〈取扱い上のご注意〉

- 窓をしめきつた自動車の中や直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。  
変形、変色、故障することがあります。
- 湿気の多い場所または油煙や蒸気が当るような場所は避けてください。故障の原因となります。
- 製品に悪い影響を与えますので、ほこりや振動の多い所には置かないでください。
- 傾いた所や弱々しい台など、不安定な場所には置かないでください。万一、落ちたり倒れたりすると大変危険です。
- キャビネットが汚れたら中性洗剤などで汚れを落とし、乾いた布でふきとります。シンナーやベンジン、殺菌剤など揮発性のものをかけたり、またゴムやビニール製品などを長時間接触させるとまめにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤(かそざい)の働きにより変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

## 〈各部の名称と働き/フロントパネル〉



### ⑥ EQ(イコライザースイッチ)

このスイッチを「ON」にすると③の固定周波数イコライザー、④、⑤のパラアプリアイコライザーおよび⑨のハイパスフィルターが動作します。

イコライザースイッチがOFFの状態では入力と出力が直結されてフラットな特性になりますのでON/OFFと切り換えることにより本機の効果を手調整できます。

### ⑦ イコライザー表示灯

⑥のイコライザースイッチを「ON」にすると緑色に点灯します。

### ⑧ GAIN(ゲインつまみ)

全体の音量の調整はこのつまみで調整できます。

つまみが0(中央の位置)では入力と出力のレベルがほぼ等しくなります。右へ回すと最大で6dB程度まで増幅することができます。

### ⑨ HIGH PASS(ハイパススイッチ)

このスイッチを「ON」にするとカットオフ周波数20Hzのハイパスフィルター特性になります。マイクロホンの低域ノイズカットなどに利用できます。

### ⑩ ハイパスモード表示灯

⑨のハイパススイッチを「ON」にすると緑色に点灯します。

### ⑪ プロテクトカバー取付用ネジ穴

プロテクトカバーを取付ける場合このネジ穴に付属のスタッドを立て、プロテクトカバーを2本のスクリューで固定してください。

### ① POWER(電源スイッチ)

電源スイッチを「ON」にしてから3～5秒後に動作状態になります。

電源が入っていないときは、入力と出力が直結されてハイパス状態になります。

### ② POWER表示灯

電源が入っているとき緑色に点灯します。

### ③ 固定周波数イコライザーつまみ

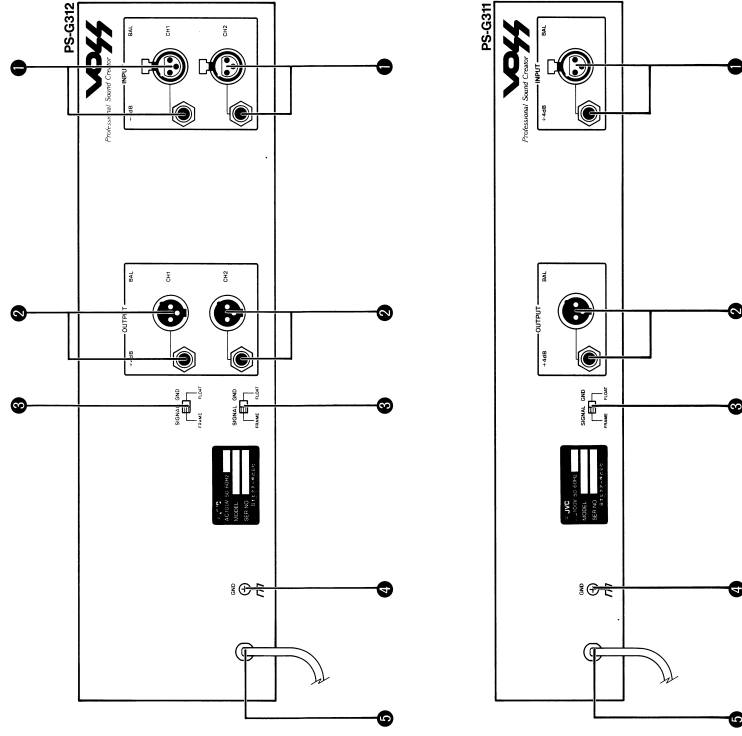
イコライザースイッチ⑥が「ON」になっている場合、パネルに表示してあるそれぞれの周波数付近のレベルを±12dBの範囲で連続的に変化させるつまみです。

つまみが0(中央の位置)では特性がフラットになります。

### ④ パラアプリアイコライザーつまみ

⑥の固定周波数イコライザーつまみと同様にイコライザースイッチ⑥が「ON」になっているとき動作します。⑤のFREQUENCY(フリケンシー)つまみを回すと中心周波数が約10kHzの間で連続的に変化します。次に④のLEVEL(レベル)つまみで中心周波数付近のレベルを±12dBの範囲で変化させます。

## 〈各部の名称と働き/リアパネル〉

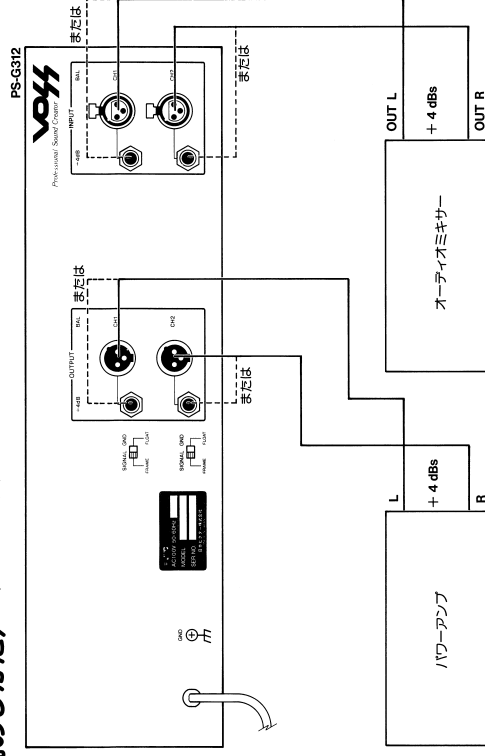


### ④ GND(グラウンド端子)

接続する機器のアースに接続します。

### ⑤ 電源コード

## 〈接続のしかた〉 (PS-G312の例)



### ① INPUT(入力コネクタ) +4dBs 入カインピーダンス10K $\Omega$ 平衡

XLRタイプコネクタ(メス)および6.3 $\phi$ ステレオオプノジャック

オーディオミキサーなどを接続します。

XLRタイプコネクタ(XLR-3-12C相当)および6.3 $\phi$ ステレオオプノジャックのいずれかで接続します。

XLRタイプコネクタと6.3 $\phi$ ステレオオプノジャックは機器内部で並列接続されています。

### ② OUTPUT(出力コネクタ) +4dBs 負高インピーダンス600 $\Omega$ 平衡

XLRタイプコネクタ(オス)および6.3 $\phi$ ステレオオプノジャック

パワーアンプなどに接続します。

XLRタイプコネクタ(XLR-3-11C相当)および6.3 $\phi$ ステレオオプノジャックのいずれかで接続します。

XLRタイプコネクタと6.3 $\phi$ ステレオオプノジャックは機器内部で並列接続されています。

### ③ SIGNAL GND(シグナルグラウンドスイッチ)

シグナルグラウンドをフレームグラウンドに接続するか切り離すかを切り換えるスイッチです。通常はFRAME(フレーム)側に設定してあります。

### ご注意

① 本機やパワーアンプ、オーディオミキサーなどを金属性ラックにマウントする場合に、機器の筐体がお互いにラックを経由して導通しアースループが発生してハム雑音などが発生する場合があります。その際は場合グラウンドリフトスイッチをフロント側にしてください。

② 本機をラックにマウントする場合/パワーアンプ等大電力機器の近くに配置すると/ポートランスの漏れ磁束の影響でハム雑音が発生する場合があります。その際は場合本機との間隔を200mm以上離すようにしてください。

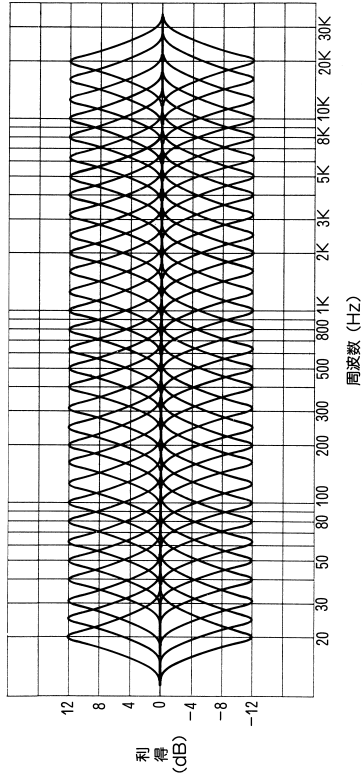
③ 入出力コネクタの配線は次のようにしてください。

XLRタイプコネクタの場合 1番：アース、2番：ホット、3番：コールド

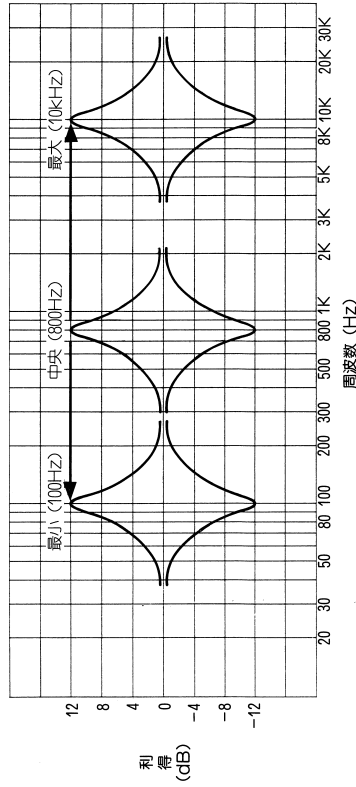
6.3 $\phi$ ステレオオプノジャックの場合 スリーブ：アース、チップ：ホット、リング：コールド

## 〈イコライザー特性〉

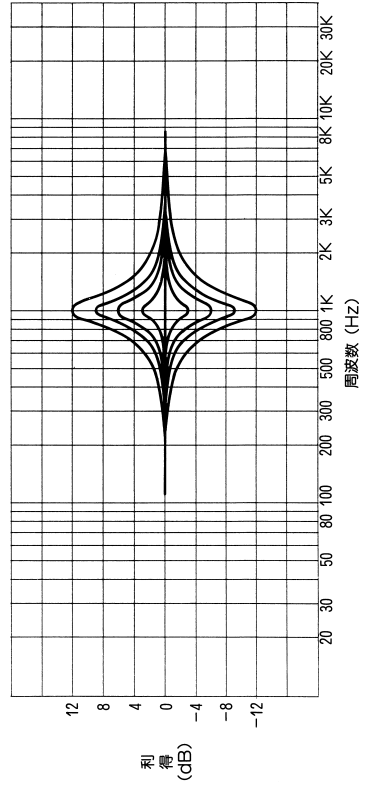
- 総合周波数特性 (固定周波数イコライザーつまみ±12dBポジション)



- バリアブルイコライザー特性 (FREQUENCYつまみによる周波数特性の変化)

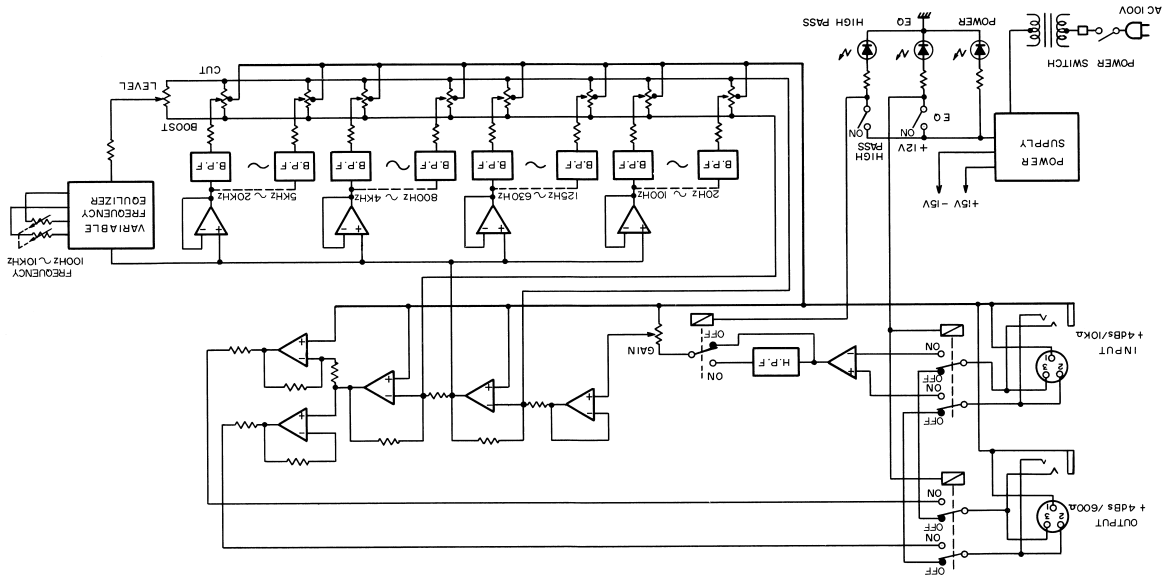


- イコライザー変化特性 (1KHzつまみによる周波数特性の変化)



## 〈ブロックダイアグラム〉 (PS-G311の例)

PS-G312の場合 1ch、2chとも本図と同じブロックダイアグラムとなります。



## 〈仕様〉

0 dBs=0.775V

型式 1/2オクターブ32素子グラフィックイコライザー  
(固定周波数イコライザー-81、可変周波数イコライザー-1)  
入力 +4dBs インピーダンス10k $\Omega$  平衡  
出力 XLRタイプコネクタ-(メス)、6.3 $\phi$ ステレオフォノジャック  
+4dBs 負荷インピーダンス600 $\Omega$  平衡  
XLRタイプコネクタ-(オス)、6.3 $\phi$ ステレオフォノジャック

最大入力 +20dBs

最大出力 +24dBs

周波数特性 20Hz~20kHz( $\pm 0.5$ dB)

歪率 0.007%以下(1kHz、+4dBs)

S/N比 0.03%以下(20~20kHz、+4dBs)

クロストーク 97dB以上(IHF A WTD)

利得 -80dB以下(1kHz) PS-G312

固定周波数イコライザー

バンド幅 4.3

可変範囲  $\pm 12$ dB

中心周波数(Hz) 20、25、31.5、40、50、63、80、100、125、160、200、250、315、400、500、630、800、1k、

1.25k、1.6k、2k、2.5k、3.15k、4k、5k、6.3k、8k、10k、12.5k、16k、20k

パラメトリックイコライザー

バンド幅 4.3

可変範囲  $\pm 12$ dB

周波数範囲 100Hz~10kHz

電源 AC100V 50/60Hz

消費電力 PS-G312  $\leq 21.5$ W

PS-G311  $\leq 10.5$ W

寸法 PS-G312 482(幅) $\times$ 137(高さ) $\times$ 254(奥行)mm

PS-G311 482(幅) $\times$ 94(高さ) $\times$ 254(奥行)mm

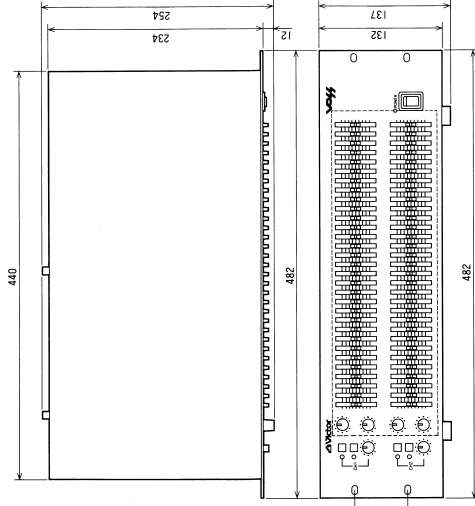
(高さはゴムの含まれ。裏行はつまみ、コネクタを含む。)

重量 PS-G312 約6.2kg

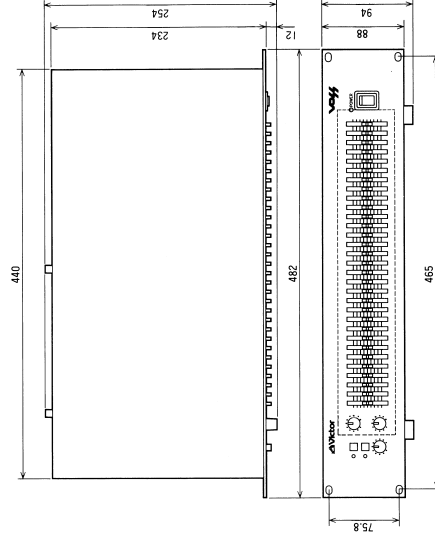
PS-G311 約4.2kg

仕上 パネル：ブラックアルマイト

## 〈外觀寸法図〉



単位：mm、縮尺：1/5



単位：mm、縮尺：1/5

## 〈付属品〉

ラックマウント用スクリュー(5mm).....	4
プロテクトカバー.....	1
スタッド.....	2
スクリュー(3mm).....	2